



中の
川よ
荒だ

青い雲



教育目標

「めあてをもち 自分で考え ねばり強くやり抜こう」

目指す生徒像 「あいさつ・がまん・あとしまつ」のできる生徒

村上市立荒川中学校
令和3年度第1号
令和3年4月13日発行

今年度もよろしくお願ひします

桜の花が満開となり、令和三年度がスタートしました。春休みの部活動、新年度を迎えるための清掃活動や教科書の運搬作業など、二・三年生は意欲的に取り組みました。その表情や姿から、進級して「よし、頑張るぞ」という意気込みが強く感じられます。元気な生徒の姿から、私たちもたくさんエネルギーをもらい、生徒共に頑張ろうという意欲が、更に高まってきます。

新しい職員を迎え始業式が行われ、翌七日には五十九名の入学式が行われました。始業式、入学式では「あいさつ・がまん・あとしまつ」を心掛けてほしいこと、それと関連して三つ話しました。

一つは、最も大切な自らの命と健康・安全を守ることです。「自らの命」も他の人の命も大事です。新型コロナウイルス感染症に十分注意しながら、思いやりをもって元気に学校生活を送るよう期待しています。

二つ目は、勉強に力を入れることです。勉強が中学生として最も大事な仕事です。授業はもちろん家庭でも集中して学習し、地域に貢献できる力や将来、日本や世界で活躍するための力が身に付くように期待しています。

三つ目は、悩みや心配事は遠慮しないで相談することです。中学生の頃は、悩みや不安を感じやすいもの

校長 渡辺 安治

ですが、困ったときは早めに先生や大人に相談して、悩みや不安が軽くなるように願っています。先生方も相談には、親身になって対応します。

九日には新入生のために、生徒会の説明会も行われました。生徒会の組織や専門委員会の紹介、部活動紹介もありました。特に部活動は日々の活動を紹介するだけでなく、作品や演奏を披露したり、ユーモアを交えたりして、興味を持ってもらえるよう、楽しく工夫された発表でした。会場は、新入生を歓迎する温かな雰囲気になりました。

学校生活においては、新型コロナウイルス感染症への対策を引き続き継続します。入学式では保護者の皆様に、マスク着用や消毒、時間の短縮にもご協力いただき感謝いたします。ありがとうございます。大切な地域の方々を今回もお迎えできなかったことは、残念でなりません。また、村上市内全ての小中学校で、PTA総会や授業参観も実施できない状況となりました。

これからの学校生活では、今まで同様に「生徒と共に私たちにできること」を試行錯誤し、地域や保護者の皆様のお力をお借りしながら進めて参りたいと思います。どうか、ご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。

